

InazumaGantt データ移管ガイド

データ移管ウィザード 利用ガイド

他のガントチャートからInazumaGanttへデータを移管するためのウィザードです。

こんなときには

- Backlogやプロジェクト管理ツールからエクスポートしたガントデータがある
- WBS番号（1.1.1など）で階層管理されているガントチャートがある
- 手動コピーが面倒で、一括で移管したい

使い方（3ステップ）

ステップ1: ウィザードを起動する

1. 移管したいデータがあるExcelファイルを開く
2. **Alt + F8** を押す
3. 一覧から **MigrateWithWizard** を選んで「実行」

![ウィザードが起動します]

ステップ2: 移管元シートを選ぶ

- 「移管元シート」のドロップダウンから、データがあるシートを選択
- 「次へ」をクリック

 以前保存した設定がある場合は「保存済み設定を読み込み…」で呼び出せます

ステップ3: 列を合わせる（マッピング）

移管元の列がどの項目に対応するかを選びます。

設定項目	説明	必須？
WBS番号列	「1.1.1」などの番号がある列	✓
タスク名列	タスクの名前がある列	✓
担当者列	担当者名がある列	-
完了予定列	完了予定日がある列	-
進捗率列	進捗率（%）がある列	-
データ開始行	データが始まる行（通常2）	✓

設定できたら「次へ」→ プレビュー確認 → 「実行」

 「この設定を保存する」にチェックを入れると、次回使い回せます

移管前後のイメージ

移管前（他のガントチャート）

A (WBS)	B (タスク名)	C (担当)	D (完了予定)
1	企画フェーズ		
1.1	要件定義	田中	2026/1/20
1.1.1	ヒアリング	佐藤	2026/1/15

移管後（InazumaGantt）

A (階層)	C	D	E	J (担当)	L (完了予定)
1	企画フェーズ				
2	要件定義			田中	2026/1/20
3	ヒアリング			佐藤	2026/1/15

WBS番号から階層（1～4）が自動判定されます！

よくある質問

Q. WBS番号がうまく読み取れない

A. WBS番号は `1`, `1.1`, `1.1.1`, `1.1.1.1` の形式が必要です。
5階層以上や `0.1` のような形式には対応していません。

Q. 移管後にガントチャートが表示されない

A. 移管後は「ガント更新」ボタンをクリックしてください。

Q. 設定が次回に引き継がれない

A. 移管実行前に「この設定を保存する」にチェックを入れてください。

以上でデータ移管は完了です。移管後は通常通り InazumaGantt として利用できます。